学校番号	2004

令和４年度　国語科

教科	国語	科目	古典Ｂ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新編古典Ｂ　（東京書籍）						
副教材等	新訂　国語図説（京都書房）高校生の古典文法　（京都書房） シンプルスタイルシリーズ　古文単語３０１（尚文出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年次の授業で古典の読解にむけて基本的な知識を習得してきました。２年次ではさらに進んだ文法事項と読解に取り組んでもらいます。単語帳『古文単語３０１』を各自で覚えて、古典の語彙を増やしていきましょう。また、引き続き文章の内容理解を行うために、自分の意見を自由に発言する機会やグループで話し合う機会があるので、積極的に参加して下さい。
漢文に関しては訓読のルールを忘れないように復習しておきましょう。

２　学習の到達目標

・優れた古典の文章に触れることで、我が国の伝統と文化に対する理解を深める。
・語の成り立ちや慣習が生まれた背景についてその都度説明し、ものの見方、感じ方を理解する。
・古典特有の語句や文法の使い方を学び、自らの力で古典文学を読み解く力を養う。
・受け継がれてきた伝統を守るという意識をもって古典を学び教養を深める。

３　学習評価（評価の観点の趣旨）

ａ関心・意欲・態度

現代と異なる風習や芸能に触れて、古典に対する興味・関心を高め、現代との相違点・類似点を探る。

評価方法

・授業中の発問
・ノートでの感想記入

ｂ話す・聞く能力

ｃ書く能力

ｄ読む能力

語彙の理解や古典文法で得た知識を使い、筆者や登場人物の心情などを読み解く。

評価方法

・定期考査
・提出物の点検（ノート等）

ｅ知識・理解

古典文法、表記、語句、語彙を理解し、基礎となる知識を身につけている。

評価方法

・提出物の点検（ノート等）
・小テスト・　定期考査

★上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習プログラム（年間学習指導計画）　　★学習が終わったところで自己評価しよう！

A…達成した　B…概ね達成した　C…課題を残した　D…多くの課題を残した

学期	単元 (学習項目)	学習内容	自己 評価	主な評価の観点					単元の評価基準 （生徒の到達目標）	評価方法
				a	b	c	d	e		
1学期中間	物語	『竹取物語』 「なよたけのかぐや姫」 「天の羽衣」		○			○	○	a:平安時代の文化や伝統に対する関心を深める。 ｄ:e 登場人物の心情を的確に読み取り、それぞれの視点から心情を理解する。 e:文法・語句・『竹取物語』の文学史上の重要性についての理解を深める。	a:行動の観察（授業中の発言等） ｄ:e 提出物の点検（ノート等） ｄ:e 小テスト 定期考査
	文法	用言の復習 動詞・形容詞・形容動詞 過去と打消の助動詞						○	ｅ用言の識別と活用について理解する。過去と打消の助動詞の意味や活用について理解する。	e 小テストまたは定期考査
1学期期末	日記文学	『土佐日記』 「馬のはなむけ」 『伊勢物語』 「東下り」		○			○	○	a:教材に興味をもって学習に取り組んでいる。 ｄ:e 平安時代の文化や登場人物の旅路での心情を理解する。 e:『土佐日記』や作者について、文学史的な位置づけを理解している。	a:行動の観察（授業中の発言等） ｄ:e 提出物の点検（ノート等） ｄ:e 小テスト 定期考査

	文法	過去・完了の助動詞						○	ｅ用言の識別と活用について理解する。過去と完了の助動詞の意味や活用について理解する。	e 小テストまたは定期考査
２学期中間	歴史物語	『大鏡』 「道長・伊周の競射」		○			○	○	a: 平安の貴族文化や伝統、作品についての理解を深める。 ｄ:e 平安時代の貴族文化や権力争いにおける相関を理解する。 e:敬意の方向や歴史物語の文学史について理解している。	a:行動の観察（授業中の発言等） ｄ:e 提出物の点検（ノート等） ｄ:e 小テスト 定期考査
	漢文	『故事成語』 「断腸」		○			○	○	ａ古代中国の文化や歴史、筆者の人生について理解しようとしている。 d：e 漢詩の味わい方について理解を深めている。 e：漢詩の基本的なルール、語句についての理解を深める。	a:行動の観察（授業中の発言等） ｄ:e 提出物の点検（ノート等） ｄ:e 小テスト 定期考査

2学期期末	物語	『源氏物語』「若紫」		○			○	○	a: 人物関係を把握し、源氏物語の始まりの場面を正しく理解する。 d:e 文法・語句、敬語についての理解を深める。 e:『源氏物語』の文学史上での重要性を理解している。	a:行動の観察（授業中の発言等） d:e 提出物の点検（ノート等） d:e 小テスト 定期考査
	文法	受身・使役・尊敬の助動詞						○	e 受身・使役・尊敬の助動詞の意味と活用について理解する。	e 小テストまたは定期考査
3学期	軍記物語	『平家物語』「壇の浦の合戦」		○			○	○	a:軍記物語を読み味わい、普通の物語との相違点に関心を深める。 d:e 人物関係を把握し、登場人物の心情を読み取る。 e:文法・語句・軍記物語の文学史についての理解を深める。	a:行動の観察（授業中の発言等） d:e 提出物の点検（ノート等） d:e 小テスト 定期考査